

【配配メール】API 連携（CSV 一括登録・削除）仕様書

第 1.6 版 2023.09.26

Confidential

目次

概要	3
前提条件	3
通信方式	3
利用制限	3
リクエストについて	4
レスポンスについて	6
実行結果サンプル	7
エラーコード	11
注意事項	12
API リスト	13
CSV 一括登録・削除 API	13
特記事項	14

概要

本書は、以下項目の利用方法と注意事項について記述しています。

- ・CSV 一括登録・削除・状態変更 API
 - CSV データを連携し一括登録・削除(除外)、または配信状態の変更を実行する API です。

前提条件

- ・配信メール契約者であること。
- ・API 連携オプションを申し込まれていること。

通信方式

- ・通信方式 : POST(HTTPS)
- ・文字コード : UTF-8

利用制限

・API 連携機能(CSV 一括登録・削除)は 1 日あたりの利用回数に制限を設けています。
制限回数を超えた場合はエラーになり、夜 0:00 に回数がリセットされるまで利用することができません。

- ◆ 利用制限：240 回/日（※一括処理の種類毎）
※エラーを除くすべての API の利用回数対象となります。
※専用サーバープランをご契約頂いた場合の制限は「86,400 回/日」となります

【例】1 日に実行可能な API

一括登録:240 回/日

一括削除:240 回/日

一括状態変更:240 回/日（※配信状態毎に 240 回/日となります）

※いずれも専用サーバープランご契約時は「86,400 回/日」となります

[制限を超えた際のエラーコード]

Code	Status	メッセージ
429	too many requests	API の実行回数が制限を超えました。

◆ 注意事項

本 API は配配メール内の情報と他システムの情報を定期的に同期することを目的として公開している API になります。
毎分 4 回(専用サーバープランご契約時は毎分 60 回)を超えるような短時間に集中したリクエストを伴う運用についてはご遠慮いただくケースが御座いますので、予めご承知おきください。

リクエストについて

◆ リクエストヘッダ

以下のリクエストヘッダを指定します。

- Content-Type: multipart/form-data; boundary={任意の文字列}
- X-HM-apitoken: {API トークン}

API トークンは基本設定画面より生成することができます。

注意) 基本設定画面の「変更」ボタンを押さないと設定が保存されませんので、必ず「変更」ボタンを押してください

API トークン	<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;"> YsAz6QybgC8qwK64A4rU6v8Nr5nmS90GW9wu1SI58SFFFHuttA2Obg778vj40Y5a </div> <p>[再生成] [削除]</p> <p>「変更」ボタンを押すとAPIトークンが有効になります。</p>
API パスワード (外部システム連携専用)	<input type="checkbox"/> 接続用パスワードを変更する

◆ リクエストパラメータ

以下2つのパラメータを multipart/form-data 形式で送信します

- application/json
- text/csv

※詳しくは p.13 以降の API の説明をご覧ください。

「JSON」部分(パラメータ名: import_settings)

例)

```
{
  "import_type": "0",
  "is_overwrite": "0",
  "gid": "5",
  "report_option": "2"
}
```

「CSV」部分（パラメータ名：customer_list）

ヘッダ行：必須

ファイル形式：CSV または CSV を圧縮した ZIP

文字コード：Shift_JIS, UTF-8 のいずれか

サンプル

```
--boundary
Content-Disposition: form-data; name="import_settings"
Content-Type: application/json

{
  "import_type": "0",
  "is_overwrite": "0",
  "gid": "5",
  "report_option": "2"
}
--boundary
Content-Disposition: form-data; name="customer_list"; filename="list.csv"
Content-Type: text/csv

メールアドレス,名前,都道府県,顧客ステータス
abc@rakus.co.jp,山田,東京都,コールド
def@rakus.co.jp,中村,大阪府,ウォーム
ghi@rakus.co.jp,佐藤,福岡県,未設定
--boundary--
```

レスポンスについて

以下の情報を、JSON 形式でレスポンスを受け取ることができます。

論理名	物理名	詳細情報
status	ステータス	レスポンスのステータス (success: 成功 error: 異常)
code	レスポンスコード	HTTP ステータスコード
url	リクエスト URL	リクエストされた URL
query	リクエストパラメータ(枠)	リクエストパラメータの大枠
└ \${query parameter key}	各種リクエストパラメータ(複数)	リクエストパラメータで指定された key と value
errors	エラー(枠)	エラーの大枠
└ code	エラーコード	エラーコード
└ msg	エラーメッセージ	エラー時のエラーメッセージ
└ description	詳細情報	エラー情報の詳細情報
└ name	パラメータ名(バリデートエラー時)	
└ value	パラメータ値(バリデートエラー時)	
└ code	エラーコード(バリデートエラー時)	エラーコード(詳細)
└ msg	エラーメッセージ(バリデートエラー時)	
version	バージョン	API のバージョン
accessTime	アクセス日時	API アクセス日時 (yyyy/MM/dd HH:mm:ss)

実行結果サンプル

配配メールは、実行結果を以下のような形式で返します。

【成功した場合のレスポンス】

※ボディ部の表記は一例です。

JSON 形式

```
{
  "status": "success",
  "code": 200,
  "url": "/o-1kwK/api/v1/custcsv/import",
  "query": {
    "import_settings": {
      "import_type": "0",
      "login_id": "ApiSample",
      "gid": "1",
      "is_overwrite": "1",
      "overwrite_type": "1"
    }
  },
  "version": "v1",
  "accessTime": "2020-08-12 17:48:50"
}
```

【失敗した場合のレスポンス】

※ボディ部の表記は一例です。

・パラメータエラーによって処理に失敗した場合

```
JSON 形式
{
  "status": "error",
  "code": 400,
  "url": "/o-1kwK/api/v1/custcsv/import",
  "query": {
    "import_settings": {
      "import_type": "0",
      "login_id": "ApiSample",
      "gid": "1",
      "is_overwrite": "1",
      "overwrite_type": "1"
    }
  },
  "errors": {
    "code": 202,
    "msg": "リクエストの形式が正しくありません。"
  },
  "version": "v1",
  "accessTime": "2020-08-12 17:32:56"
}
```

【失敗した場合のレスポンス】

※ボディ部の表記は一例です。

・認証エラーによって処理に失敗した場合

JSON 形式
<pre>{ "status": "error", "code": 401, "url": "/o-1kwK/api/v1/custcsv/import", "query": { "import_settings": { "import_type": "0", "login_id": "ApiSample", "gid": 1, "is_overwrite": "1", "overwrite_type": "1" } }, "errors": { "code": 1, "msg": "認証エラーです。" }, "version": "v1", "accessTime": "2020-08-12 17:33:40" }</pre>

【失敗した場合のレスポンス】

※ボディ部の表記は一例です。

・サーバエラーによって処理に失敗した場合

JSON 形式
<pre>{ "status": "error", "code": 500, "url": "/o-1kwK/api/v1/custcsv/import", "query": "", "errors": { "code": 999, "msg": "内部エラーが発生しました。" }, "version": "v1", "accessTime": "2020-08-12 17:46:11" }</pre>

エラーコード

レスポンスのボディ部に書かれたエラーコードから、エラーの理由を判別することが可能です。

レスポンスコード	エラーコード	エラー詳細コード	メッセージ
400	100	1	必須項目です。
400	100	2	型が正しくありません。
400	100	8	指定されたデータは存在しません。
400	100	9	無効なパラメータの組み合わせです。
400	200	-	対象データが存在しません。
400	202	-	リクエストの形式が正しくありません。
400	299	1	ZIP ファイル内に複数のファイルが存在します。
400	299	2	CSV ファイルの 1 行目にメールアドレスの項目名がありません。
400	299	3	顧客レコード数が上限に達しているため、登録できません。
401	1	-	認証エラーです
402	2	-	API 連携オプションが未契約です。
403	7	-	アクセスが拒否されました。
404	3	-	URL が存在しません。
405	8	-	対応していない HTTP メソッドです。
413	5	-	1 回の実行で送信できる容量を超えました。
429	6	-	API の実行回数が制限を超えました。
500	999	-	内部エラーが発生しました。
503	900	-	メンテナンス中です。

注意事項

○接続元 IP アドレスの制限は、基本設定画面より設定することが可能です。
接続元 IP アドレスを指定されている場合は、その指定の IP アドレス以外からはアクセスすることができません。
設定方法の詳細は、マニュアルをご覧ください。

◆ 配配メールマニュアル

<https://support.haihaimail.jp/manual/all/setting/#IP-2>

API リスト

CSV 一括登録・削除・状態変更 API

【概要】

CSV データを連携し一括登録・削除を実行する API です。

【接続先 URL】

https://●●●●●●/■■■■■■■■/api/v1/custcsv/import

●●●●●●/■■■■■■■■ は、弊社からお知らせしたログイン URL に置き換えてください。

例)お客様のログイン URL が https://a01.hm-f.jp/api_sample/index.php の場合、

●●●●●● は、a01.hm-f.jp

■■■■■■■■ は、api_sample に置き換えてください。

【パラメータ】

項目名	パラメータ名	データタイプ	必須	設定内容
import_type	処理形式	文字列	★	どの形式の一括処理を行うかを以下より選択 0: 登録, 1: 削除, 2: 停止, 3: 禁止, 5: 可能
is_overwrite	上書きフラグ	文字列		データを上書きするか 1: 上書きする, 0: 上書きしない ※import_type=0 または 5 のときのみ有効
overwrite_type	上書き形式	文字列		データを上書きで、空白のセルを読み込んだ場合 1: 元の値を残す, 2: 空白で上書きする ※is_overwrite=1 のときのみ有効
gid	配信グループ ID	文字列		対象の配信グループ ID ※配信グループに対する操作の場合必須
spid	ステップメールプラン ID	文字列		対象のステップメールプラン ID ※ステップメールプランに対する操作の場合必須
is_synchronize	配信状態変更フラグ	文字列		CSV にメールアドレスが含まれるかどうかによって 配信状態を変更するかどうか 1: 変更する, 0: 変更しない ※import_type=0 のときのみ有効
synchronize_type	配信状態変更タイプ	文字列		配信状態をどのように変更するか 1: CSV に存在しない顧客を配信停止にする(デフォルト) 2: CSV に存在する顧客を配信可能にする 3: 1,2 の両方 ※is_synchronize=1 のときのみ有効 ※ gid または spid を設定せず、かつ is_synchronize=1 の場合、 常に synchronize_type=1 として処理されます
report_option	レポートメール オプション	文字列		処理 終了後にレポートメールを送信するか 0: 送信しない, 1: 送信する, 2: エラー時のみ送信する
login_id	ログイン ID	文字列	★	配配メールのログイン ID

※各パラメータの値は数値をダブルクォーテーション(“”)で囲って指定する必要があります

特記事項

○実行結果は以下の画面より確認可能です

「レポート > レポートメニュー > 一括登録・削除の処理結果」

○共用サーバで API 実行をご利用される場合、他のアカウントの API 一括処理が完了するまで処理が開始されません。そのため、API 実行の直後に一括処理が開始しない場合がありますのでご注意ください。

○配信グループ ID、ステップメールプラン ID の指定がある場合はグループまたはプランから除外されます。
（顧客データベースは削除されません。）

○配信グループ ID、ステップメールプラン ID の指定がない場合は顧客データベース上から削除されます。

○アップロードする CSV ファイルの制限事項は以下の通りです

[アップロード可能なファイルサイズ] 共用サーバ:15MB 、専用サーバ:30MB

[一度に登録できる件数上限値] 共用サーバ:100,000 件、専用サーバ:300,000 件

※ファイルサイズ内でも上限値を超えたレコード数は、登録失敗となります。

<例(共用サーバ)>

リスト記載数 120,000 件

登録成功 100,000 件／登録失敗 20,000 件